

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	星の王子さま 2		
○保護者評価実施期間	令和 6年 10月 10日		～ 令和 6年 10月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和 6年 10月 10日		～ 令和 6年 10月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・一人ひとりを理解し、放課後等デイサービス計画が作成され、計画に沿った専門性のある支援を行っている。	・保護者やこどものニーズや課題にあった活動内容を職員全員で話し合い、決定している。	・今後も充実させていく。
2	・日頃から保護者とコミュニケーションが取れ、共通理解できている。	・送迎時に直接お話をするようにしている。 ・SNSやお便りに写真を掲載することで、日々の様子をわかりやすくしている。 ・定期面談以外でも、随時相談を受けている。	・引き続き、丁寧な対応に努めていく。
3	・こどもが安心感を持って通所し、事業所の支援に満足されている。	・ひとつの活動でも、一人ひとりにあった支援をしながら取り組んでいる。	・引き続き、丁寧な支援に努めていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや地域のこどもの活動していない。	・学童クラブとの交流を行っていない。 ・ボランティアの高校生や障害のないこどもを受け入れ、交流をしていることをその都度お便りでお知らせしているが、周知されていない。	・引き続き、ボランティアの高校生や障害のないこどもを受け入れて交流をしていく。 ・要望があれば、学童クラブとの交流を試みる。
2	・活動スペースが狭いと感じられている。	・利用者が多い時間は狭く感じられる。	・構造上、広くすることは不可能ですが、限られたスペースを活動に合わせて使い分けしながら環境を整えていく。
3	・子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供がない。	・保護者からの個別相談に対するアドバイスや助言はできているが、多くの保護者を対象とした研修や情報提供の取り組みはできていない。	・必要に応じて検討していく。
4	・運営に関して周知徹底できていない。	・全職員による会議時間が不足している。 ・個別に伝えていることがあり、周知できていない。	・十分な会議時間や回数を確保していく。 ・会議に参加できない職員に対して、文書配布に留まらず、口頭でも伝えていく。